

2021年5月1日発行

4月は4か月振りに会議室で定例会を実施。今後は緊急事態措置次第。

最近の状況

NEWS LETTER第20号をお届けします。研究会の活動は、新型コロナ対策に留意しながら続けています。4月15日には4か月振りに会議室での定例会開催ができましたが、その後東京都緊急事態措置が4月25日から5月11日まで始まっており、今後の開催方法は緊急事態措置の発令状況を見ながら決定します。

4月定例会を開催しました

2021年4月15日（木）12時から東京三田の会議室で11名の現地参加者とzoom2名の参加者により定例会を開催しました。講師はJFEエンジニアリング株式会社常務執行役員の福田一美氏に依頼し「ベトナム国BIWASE社への出資」と題して講演をいただきました。昨年11月に、JFEエンジニアリング社がベトナムのBIWASE(ビワセ)社と業務提携基本合意書を締結し、株式の3.87%を取得したとの報道があり、ベトナムWGを設けて検討を進めてきた当研究会にとって関心のある内容だったことから講演を依頼していたものです。講演内容は、JFEエンジ社の海外での事業の取組の経緯、ベトナムでの事業実績、ベトナム市場の認識、BISEWA社への出資の経緯と目的など。出資は、「自社製品に縛られない側面を強みとして役割を果たすことを考えた」という説明が印象的でした。

水道公論5月号の内容

「海外水ビジネスの要点」シリーズでは、「経協インフラ戦略会議の動向②」（工藤克典さんの執筆）、コラム「海外水ビジネスの眼」では「テムズ川あれこれ」を掲載します。



アネモネ

定例会・準定例会の計画について

- 海外水ビジネス企業の財務諸表を分析する作業グループのzoom打ち合わせ第9回が5月6日（木）20時から
- ZOOM幹事会が5月14日（金）20時から。前半では、経産省が最近発表した「海外水ビジネス報告書」についても議論します。
- 定例会が5月20日（木）、講師は今井茂樹さんで、東京都水道局の最新事業計画分析。ただし、コロナの緊急事態措置の実施状況を勘案し、会議室での開催の見通しが立った時点で会場を決定します。開催時間は、12時から14時ですが、ZOOMのみの開催となった場合は19時半からとなります。

水道公論コラム原稿を募集しています

字数は1500から1600字、「である調」、ペンネーム（実名は出さず）で原稿を募集しています。連絡は山村まで。